

40. にほんごのがくしゅう 日本語の学習 일본어의 학습

2015	あまど	雨戸	빈지문, 덧문 (풍우를 막기 위한 것)
2016	イコール		이퀄, 등호 (=)
2017	いねむり	居眠り	졸음
2018	いみ	意味	의미
2019	うかうかする		헛되이 지내다
2020	えちごや	越後屋	<u>에치고야</u> (상점의 이름)
2021	おもいだす	思い出す	상기하다
2022	オリンピック		올림픽
2023	おん	音	음독 (일본의 한자 발음)
2024	がいらいご	外来語	외래어
2025	かかり	係り	담당
2026	がくしゅう[する]	学習	학습 [하다]
2027	かたづけ<かたづける>		치움 <치우다>
2028	かつよう[する]	活用	활용 [하다]
2029	かな		<u>카나</u>
2030	かわる	変わる	변하다
2031	かんせい[する]	完成	완성 [하다]
2032	くれ		세모, 세밀
2033	くん	訓	훈독 (일본의 한자 뜻읽기)
2034	げつまつ	月末	월말
2035	げんだいかなづかい現代かなづかい		현대 <u>카나</u> 표기법
2036	げんだいご	現代語	현대어
2037	こんご	今後	앞으로
2038	じつに	実に	실로
2039	しゅるい	種類	종류
2040	しらが		백발

2041	しりょう	資料	자료
2042	じんめい	人名	인명
2043	ストーブ		난로
2044	ゼミ		세미나
2045	ぜんたい	全体	전체
2046	そつぎょうろんぶん	卒業論文	졸업 논문
2047	そのうち		그 중 (에서)
2048	そらで		외워서
2049	たいかい	大会	대회
2050	だいじ〔な〕	大事	소중〔한〕
2051	だいひょうてき〔な〕	代表的	대표적〔인〕
2052	たす	足す	더하다
2053	たしかに	確かに	확실히
2054	～たび(に)		～때마다
2055	たんご	単語	단어
2056	ダンスパーティー		무도회
2057	(～に)ちがいない		(～에) 틀림 없다
2058	ちめい	地名	지명
2059	ちゅうごく	〔地〕中国	중국
2060	つかいわける	使い分ける	때와 장소를 가려서 행동, 처리하다
2061	つくり	旁	방 (한자의 오른쪽 부분)
2062	ていしゅつ〔する〕	提出	제출〔하다〕
2063	テープレコーダー		녹음기, 테이프레코더
2064	てん	点	점
2065	～どおり		～대로
2066	どりよく〔する〕	努力	노력〔하다〕
2067	なれる		익숙해지다
2068	にちじょう	日常	일상
2069	にちじょうせいかつ	日常生活	일상 생활
2070	のべる		진술하다

2071	～ばい	～倍	～배
2072	はつおん〔する〕	発音	발음〔하다〕
2073	はっけん〔する〕	発見	발견〔하다〕
2074	はっしゃ〔する〕	発車	발차〔하다〕
2075	はつめい〔する〕	発明	발명〔하다〕
2076	～ばん	～晩	～야, ~밤
2077	はんたいいけん	反対意見	반대 의견
2078	(じしょを)ひく	(辞書を)引く	(사전을) 찾다
2079	ひく		빼다
2080	ひらく	開く	열다
2081	ふじゆう〔する〕	不自由	부자유〔하다〕
2082	ふつうに		보통으로
2083	プラス〔する〕		플러스〔하다〕
2084	ぶんしょう	文章	문장
2085	へん		변 (한자의 왼쪽 부수)
2086	マイナス〔する〕		마이너스〔하다〕
2087	まだまだ		아직도
2088	みどりそう	みどり荘	<u>미도리소</u> (아파트의 이름)
2089	みにつく	身につく	몸에 배다
2090	むだ		쓸데없음
2091	もじ	文字	문자
2092	もちいる	用いる	쓰다
2093	もってあるく	持って歩く	가지고 다니다
2094	もっとも		그러나, 다만
2095	「もん」	「門」	「문」 (일본 소설의 제명)
2096	やく	約	약
2097	やくだつ	役立つ	쓸모가 있다
2098	ゆうこう〔な〕	有効	유효〔한〕
2099	ゆだんたいてき	油断大敵	방심은 가장 무서운 적
2100	ようご	用語	용어

2101	りよう〔する〕	利用	이용〔하다〕
2102	れい		영, 제로
2103	れきしてきかなづかい	歴史的かなづかい	역사적 <u>카나</u> 표기법
2104	～わけ		～셈
2105	わりあい	割合	비교적

II.2 国語辞典の用語

ひんし	品詞
めいし	名詞
ふつうめいし	普通名詞
こゆうめいし	固有名詞
だいめいし	代名詞
すうし	数詞
どうし	動詞
じどうし	自動詞
たどうし	他動詞
けいようし	形容詞
けいようどうし	形容動詞
ふくし	副詞
れんたいし	連体詞
かんだうし	感動詞
せつぞくし	接統詞
じょし	助詞
じょどうし	助動詞
どうしのかつよう	動詞の活用
ごだんかつよう	五段活用
かみいちだんかつよう	上一段活用
しもいちだんかつよう	下一段活用
かぎょうへんかくかつよう	カ行変格活用
さぎょうへんかくかつよう	サ行変格活用
こご	古語
げんだいご	現代語
がいらいご	外来語
ぶんご	文語
こうご	口語

かなづかい
げんだいかなづかい
れきしてきかなづかい
おくりがな
とうようかんじ

現代かなづかい
歴史的かなづかい
送りがな
当用漢字

I.3 へん

にんべん
くちへん
おんなへん
ぎょうにんべん
てへん
さんずい
にくづき
きへん
のぎへん
ごんべん
つくり
りっとう
おおざと
かんむり
わかんむり
うかんむり
くさかんむり
たけかんむり
あまがんむり
あし
れんが
したごころ
かまえ
くにがまえ
もんがまえ
たれ
まだれ
やまいだれ
にゅう
しんにゅう

木へん

冠
ワ冠
ウ冠
草冠
竹冠
雨冠

構え